

## 臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	大腸 ESD 後創部縫縮による遅発性偶発症予防効果の検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	増井 雄一
研究期間	2025 年 4 月 ～ 2025 年 12 月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2025 年 4 月 2 日）
対象者	2021 年 1 月から 2024 年 12 月までに当院で大腸 ESD（粘膜下層剥離術）を施行した患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	大腸 ESD 後に創部を縫縮（閉鎖）することが偶発症を予防するという報告もありますが、最適な予防法は確立していません。今回、大腸 ESD 後に創部縫縮することが偶発症を予防するかについて検討することを目的としました。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none"><li>・背景因子（年齢、性別 など）</li><li>・治療情報（治療時間、偶発症 など）</li><li>・臨床データ（内視鏡検査結果、病理検査結果 など）</li></ul>
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。  静岡県立総合病院 消化器内科 増井雄一 代表 054-247-6111